

発信 2026年10月28日

一般社団法人 日本飼料用米振興協会

理事長 海老澤恵子

第11回 コメ(水田)政策と飼料用米に関する意見交換会2026 開催要領

開催趣旨

最近の米需給は、2024年夏から2025年冬にかけての米不足と米価暴騰という「令和の米騒動」から一挙に様変わりとなり米余りと米価の下落が顕著となっています。これは2025年産米の主食用米の生産量が747万t（玄米）と2017年産以来最高となったことと米の需要量が減少したことなどが主な要因です。

このため米の民間在庫量は2026年6月末で243万tとなり比較可能な1999年以降、在庫水準は最も高くなって在庫率は36%に達しました。

加えて2026年産米の生産量は前年産とほぼ同等の741万tが見込まれることから、2027年6月末の民間在庫は約264万t（中央値）と見通され、在庫はさらに積み上がりそうな状況になっています。

米価格の指標となる2026年産米の概算金は、1俵（玄米60kg当たり）で福島「天のつぶ」の12,000円から新潟の「魚沼コシヒカリ」21,000円まで落ち込み、前年比3~6割減の下落（平均すると4割強の下落）となっています。これは農水省が示した米のコスト指標20,535円/60kgを下回っており、上回っているのは「魚沼コシヒカリ」と富山の「富富富」の20,800円だけです。JA以外の商系の前渡し金はまだ低く10,000円/60kgのところもあります。

2024年産米と2025年産については集荷合戦が展開されましたが、2026年米では集荷合戦はなくなり系統農協への出荷が増える見込みです。



このように様変わりとなった米の流通や経済環境の中で、主食用米の米価高騰の余波で 2026 年産の飼料用米の作付面積は約 2 万 4, 952ha と前年の 4 万 6, 004ha に比べて 2 万 1, 052ha (46%) 減とほぼ半減となり、生産量も約 12. 6 万 t で前年に比べて 12. 2 万 t (49%) の減少が見込まれています。

そこで、今回の水田政策と飼料用米に関する意見交換会ではパネラーの有識者と関係するアドバイザーの方々に水田政策のあり方と飼料用米の今後の展開方向に関するご意見を出していただき、パネル討論を行います。

開催日時：2026 年（令和 8 年）11 月 27 日（金）

13：00（開場） 開会 13：30 ～ 終了予定 16：50

会 場：食糧会館 中央区日本橋小伝馬町 15-15

会議室（5 階 A/B 会議室）収容人員 60 名

場所は <http://www.zenbeihan.com/overview/outline.html>（詳細は HP から）

対 象：関係官公庁、米生産者、畜産生産者、農業団体、飼料会社、物流業者、消費者団体、研究・教育関係者、**報道関係者** 等

主 催：一般社団法人 日本飼料用米振興協会

参 加 費：無 料

参加申込：次のとおり参加者を公募しますので、メールで申込をしてください。

ホームページ <https://www.j-fra.com/>（メイン） <https://j-fra.or.jp/>（サブ）に掲載
しますので参加申込書に必要事項を記入して送信してください。

プログラム

開会挨拶：一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事長 海老澤 恵子

意見交換会のテーマ：「水田政策の転換に対応した今後の飼料用米の展開方向について」

パネラーからの報告と意見表明：



生産サイド： 秋川牧園 生産部次長・農場長 村田 洋

畜産サイド： 株式会社ホクラクファーム 代表取締役 小高浩平

消費サイド： 生活クラブ事業連合会 顧問 村上 彰一

学識サイド： 元東京農業大学 教授 信岡 誠治

司会進行（コーディネーター）：

日本飼料用米振興協会（東京大学・名誉教授） 谷口 信和

下記の飼料用米の関係者の皆様にも、会場（ZOOM 含む）にアドバイザーとして参加を頂き、会場での意見交換の際にアドバイスを頂きます。

東京農業大学 農学部 教授 加藤 浩

木村牧場 代表取締役（ZOOM 参加） 木村 洋文

昭和産業 フィード事業部業務企画グループ課長 北川 陽一

閉会挨拶： 一般社団法人日本飼料用米振興協会 理事長 海老澤 恵子

問い合わせ先

一般社団法人 日本飼料用米振興協会 (J-FRA)

運営事務局（理事・事務局長 若狹 良治）

Phone : 070-3522-3151

E-mail : wakasa7777ryoji@gmail.com

URL : <https://www.j-fra.com/>（メイン） <https://j-fra.or.jp/>（サブ）



wakasa7777ryoji@gmail.com 締切日 2026年11月24日(火)

FAX 03-3373-8119

第11回「米(水田)政策と飼料用米に関する意見交換会2026」

参加申込書

1. 会合名：第11回「米(水田)政策と飼料用米に関する意見交換会2026」
2. 日時：2026年11月27日(金)
開場12:00 午後1:00～午後4:30
3. 会場：中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館 5階会議室A/B会議室(80名)
4. 地図：<https://www.zenbeihan.com/overview/#address>(案内地図)
5. 参加希望者 記入用紙

組織名称等	参加者名	役職名	連絡先メール	☎番号
広報関係	掲載誌紙名	該当する方は左欄に○を付けてください。		

ご質問、お問い合わせ、ご要望事項

--

<J-FRA>*****

一般社団法人 日本飼料用米振興協会 運営事務局

Japan Feed Rice Association (j-fra) executive secretariat

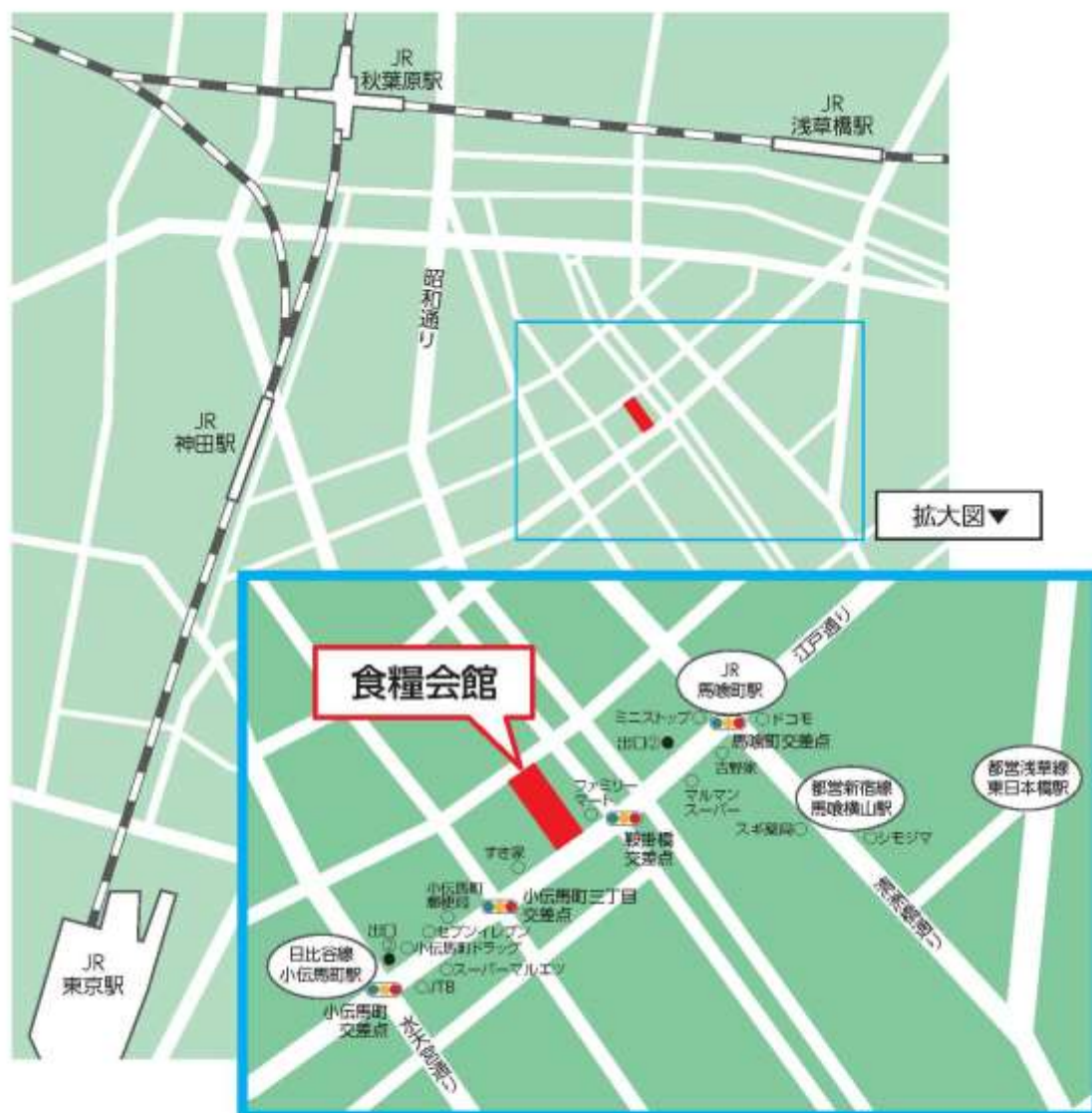
URL : <https://j-fra.com> (新ホームページ)

本部事務所：164-0013 東京都中野区弥生町1丁目17番3号 Phone：070-3522-3151 (理事・事務局長 若狭 良治) e-Mail：wakasa7777ryoji@gmail.com



食糧会館案内図

(1階にauショップがあります。)



最寄り駅

- ・JR 総武線快速 馬喰町駅 徒歩2分
- ・地下鉄 日比谷線 小伝馬町駅 徒歩3分
- ・地下鉄 都営浅草線 東日本橋駅 徒歩8分
- ・地下鉄 都営新宿線 馬喰横山駅 徒歩3分

アクセス

- ・東京駅 (JR 総武線快速 4分) → 馬喰町駅 → 徒歩2分
- ・羽田空港 (京浜急行・地下鉄 都営浅草線 [相互乗り入れ] 33分) → 東日本橋駅 → 徒歩8分
- ・上野駅 (地下鉄 日比谷線 5分) → 小伝馬町駅 → 徒歩3分

